

国際的に活躍できる理数系人材育成のために

SUPER SCIENCE COURSES

スーパー・サイエンス 特別コース 学生募集要項 平成30年度

アドミッション・オフィス(AO)入試Ⅰ





目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 趣 旨 | 1 |
| 2. 求める学生像 | 1 |
| 3. 各コースの目指す教育 | 1 |
| 4. 各コースの教育目標と特色ある授業科目・内容 | 2 |
| 5. コースと関連する研究センターの研究分野・研究内容 | 3 |
| 6. 募 集 人 員 | 3 |
| 7. 出願要件等 | 4 |
| 8. 出 願 手 続 | 4 |
| (1) 出願方法 | 4 |
| (2) 出願受付期間 | 4 |
| (3) 郵送が必要な出願書類の送付先 | 4 |
| (4) 出願手順、支払方法、出願書類 | 5 |
| (5) 活動報告書 | 9 |
| (6) 志望理由書 | 10 |
| (7) 検定料の返還 | 10 |
| (8) 注意事項 | 11 |
| 9. 入学者選抜方法 | 11 |
| (1) 第1次選抜 | 11 |
| (2) 第2次選抜 | 11 |
| 10. 第2次選抜の日時、内容及び場所 | 11 |
| (1) 日時及び内容 | 11 |
| (2) 場 所 | 12 |
| 11. 合格者発表 | 12 |
| (1) 第1次選抜合格者発表 | 12 |
| (2) 第2次選抜合格者発表（最終合格者発表） | 12 |
| 12. 入学手続及び初年度の諸経費 | 13 |
| 13. 障がい等を有する入学志願者の出願 | 14 |
| 14. 入 学 準 備 | 15 |
| 15. 留 意 事 項 | 15 |
| 16. 入学試験個人成績の開示 | 16 |
| 17. 個人情報の取扱い | 16 |
| 18. 過去の入試結果 | 17 |
| 19. 試験場案内 | 18 |
| 交通機関等のご案内 | |

平成30年度入試より、出願方法がインターネット出願のみとなります。

志願者がパソコン等インターネット環境を持たない場合でも、保護者等の所有する端末や、公共施設等のパソコンのインターネット環境を利用するなどの方法で出願は可能です。

また、出願情報の登録期間内の平日9時から17時まで入試課窓口に出願用のパソコンを用意していますので、利用を希望する場合は事前に教育学生支援部入試課にご相談ください。

上記のいずれの方法によってもインターネット環境が利用できない場合は、平成29年9月1日(金)の17時までに教育学生支援部入試課（4ページ参照）までご相談ください。

1. 趣 旨

本学の沿岸環境科学研究センター、地球深部ダイナミクス研究センター、プロテオサイエンスセンター及び関連各研究領域の次世代を担い、国際的に活躍できる優れた人材の育成を目指し、下記の3コースに学生を受け入れるアドミッション・オフィス方式（総合評価方式）による入学者選抜試験を実施する。

| コ ー ス | 関連研究センター | 関連学部 |
|-----------|----------------------------------|------|
| 環境科学コース | 沿岸環境科学研究センター | 理学部 |
| 地球惑星科学コース | 地球深部ダイナミクス研究センター 沿岸環境科学研究センター | 工学部 |
| 生命科学工学コース | プロテオサイエンスセンター | 農学部 |

2. 求める学生像

1. 数学、理科、英語の基礎学力が十分にあること。
2. 観察力、理解力、推理力、発想力などの科学的思考力や論理的思考力を有すること。
3. 以下のいずれかについて強い関心があること。
 - (ア) 地球、環境、生命などに関する自然現象の探求
 - (イ) 地球、環境、生命などに関する技術開発
 - (ウ) 地域や地球規模の環境問題
 - (エ) 実験や物づくり
 - (オ) 野外調査
 - (カ) コンピュータによる実験や分析
4. 高度な専門知識や技能を身に付けるため大学院への進学を予定していること。

3. 各コースの目指す教育

3コースに共通する目的及び教育目標並びに特色ある授業科目・教育内容

● 目 的

関連する科学分野において世界第一線で活躍できる研究者になることを目的とする。

● 教育目標

- (1) 数学、物理学、化学、生物学、地球科学等の自然科学の各分野をバランスよく学習し、基礎学力を身に付ける。
- (2) 科学論文が理解でき、国際共同研究や国際会議などで通用する英語力を習得する。
- (3) 小人数でのセミナーなどを通して、科学的思考力、課題探求能力及び自分の考えを論理的に説明できる能力を習得する。
- (4) 各コースに関連する研究分野の専門的科目及び先端研究の内容に習熟する。
- (5) 研究及び応用において、自ら問題点を見いだし、これを解決する方法を工夫する能力を習得する。

● 特色ある授業科目・教育内容

- (1) 科学的観点や論理的思考を習得できるよう、基本的な理数科目の一部をコース専用に開講
- (2) 科学論文の理解を可能とする英語力や海外研修時の英語力を習得させるため、英語教育の支援を実施
- (3) 関連分野の先端研究に接することができるよう、低学年から、研究室セミナーや講演会などに参加
- (4) 各自に適した履修プログラムが作成できるよう、教育コーディネーターが個別の履修指導を実施
- (5) 早期卒業や大学院との接続を考慮したカリキュラムの設定

4. 各コースの教育目標と特色ある授業科目・内容

★環境科学コース

環境科学分野において世界第一線で活躍できる研究者になることを目指す。

- 特に (1) 自然界の摂理を究める探究心と同時に、人間社会の発展に貢献したいという問題意識
(2) 高い専門性を基礎とした、他分野の研究者との協調性
(3) 新たな課題を発見し、開拓していく進取な精神

の3つの能力を高め、国際的な研究現場における有用な人材や国内外の研究をリードできる人材を育成する。

入学時からコースセミナーを毎学期開講し、各分野の先端研究の現場に日常的に接する機会を与えるほか、学会への参加の機会も早期に与え、研究者としての様々な資質を涵養する。海洋学通論・環境学通論など、コース内の分野共通の基礎的科目と併せて各分野の専門科目を学ぶ。

★地球惑星科学コース

地球惑星科学関連分野の先端的研究を推進する人材となることを目指す。

- 特に (1) 高い英語力とコミュニケーション能力に裏打ちされた国際性
(2) 新しい研究手法や技術を開発できる独創性
(3) 従来の伝統的研究分野にとらわれない学際性

の3つの能力を高め、先端的科学技術の現場で有用な人材や国内外の研究をリードできる人材を育成する。

地球科学や数学・物理学・化学・工学などの基礎的分野の学習に加え、超高圧実験、放射光実験、物性測定実験、機器分析、数値実験、画像処理などの先端的技術の原理や実際の習得、また、その応用について学ぶ。さらに、海洋物理学分野ではフィールド調査を通じて、先端的観測技術も学ぶ。

これにより、地球及び惑星内部の構造・物性・ダイナミクス・海洋物理学並びに関連する地球科学・物理科学・材料科学などの諸分野における研究能力を養う。

★生命科学工学コース

生命科学に関連した研究及び応用分野で国際的に活躍できる人材となることを目指す。

- 特に (1) 生命の尊厳を認識し、その存続を願う人間性
(2) 他分野の学問を学び、生命現象を様々な観点から理解できる学際性
(3) 先端医療、物質生産、環境改善などに貢献できる応用力

の3つの能力を高め、バイオ技術の現場で有用な人材や国内外の研究をリードできる人材を育成する。

生命現象を原子、分子のレベルで論理的かつ合理的に理解できるように、数学、物理学、化学における基本的概念と基礎知識を習得し、理学部及び工学部の生化学、生命化学、分子生物学、生物工学に関する専門科目を履修する。また研究センターにおいて、セミナー等に参加して生命科学における先端研究にじみ、遺伝子組み換え、タンパク質合成、機器分析などの基礎的技術を体得する。

これにより、生体分子の特徴を学び、広い視野で生命現象を理解し、さらに、創造力と最新技術を駆使して研究開発に取り組む能力を養う。

5. コースと関連する研究センターの研究分野・研究内容

★沿岸環境科学研究センター

本研究センターは、海の科学の基本分野である物理学、化学、生物学、地球科学を基礎とする研究分野によって構成され、これらの分野の連携による高度な環境研究を展開している。研究内容は、海の流れや生態系のしくみ及びそれらの歴史的変遷史の研究と、有害物質による汚染とその影響の研究に大別される。前者では、瀬戸内海や世界の沿岸域を中心に、これらに関連する外洋や河川・湖沼も含めた水圏を対象とし、海流と環境変動、有機物生産と循環、生態系の構造や食物連鎖、堆積物に記録された環境の歴史の研究や、地球規模の環境変動に連動した沿岸環境変動のモニタリングなどを行っている。また後者では、内分泌攪乱物質（環境ホルモン）などの有害化学物質の分布、生態系における蓄積・濃縮機構、毒性発現機構などの研究を、海ばかりでなく陸域や大気も含め、アジアを中心に全世界に展開している。いずれも、国内や世界の各地を舞台とするフィールド調査、実験室での実験や試料分析、高度な数値シミュレーションなどの様々な手法で研究を行っている。

(ホームページアドレス：<http://www.cmes.ehime-u.ac.jp/>)

★地球深部ダイナミクス研究センター

本研究センターは、地球深部の構造や物質構成、それらの物理的性質や化学組成、地殻変動や地震発生などのダイナミックな挙動、さらには、地球及び惑星の起源と進化の解明を行う。特に、下記の2つのアプローチからの研究を重点的に行っている。

- (1) 超高圧高温実験と放射光X線その場観察実験技術の開発を進めるとともに、これらの実験的手法により、地球惑星深部の物質構成・化学組成・進化過程の解明を行う。また、超高压という極端条件を利用した新物質の探究を行う。
- (2) コンピュータを駆使した大規模数値計算により、地球を構成する物質の性質を原子レベルから解明する。また、地球内部の不連続面の成因やマントル対流の様子など、地球深部の構造やダイナミックな挙動を明らかにする研究を行う。

(ホームページアドレス：<http://www.grc.ehime-u.ac.jp/>)

★プロテオサイエンスセンター

本研究センターは、タンパク質の働きを分子のレベル、細胞のレベル、個体のレベルで包括的に研究し、様々な生命現象や病気の成り立ちを分子レベルで解明するとともに、がん、自己免疫病、難治性感染症など難病の新しい診断・治療法の開発も目指している。

感染や免疫に関するタンパク質、薬剤の標的やワクチンの候補となるタンパク質、エネルギー代謝や生体分子の合成及びその輸送に関するタンパク質など様々な対象に対し、高品質のタンパク質を自由自在に生産できる愛媛大学発の無細胞タンパク質合成技術を基盤として、分子生物学及び生化学的手法のみならず、高感度質量分析や先進的蛍光イメージング技術、病気のモデル動物等を駆使して、細胞のレベルさらには個体のレベルにおけるタンパク質機能の解明を、総合的に進めている。

(ホームページアドレス：<http://www.pros.ehime-u.ac.jp/>)

6. 募集人員

| コース名 | 募集人員 |
|-----------|------|
| 環境科学コース | 6人 |
| 地球惑星科学コース | 5人 |
| 生命科学工学コース | 6人 |

7. 出願要件等

次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、①及び②の条件を満たす者

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者（平成29年4月以降に卒業を認められた者を含む。）
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成30年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定（第6号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 合格した場合は入学を確約できる者
 - ② 卒業後は大学院への進学を希望する者

※学校教育法施行規則第150条第7号により出願する場合は、事前に個別の入学資格審査が必要ですので、平成29年7月12日(水)までに必要書類を添えて申請してください。（入学資格審査の詳細については、本学ホームページ（<https://www.ehime-u.ac.jp/>）で公表しています。）

なお、申請者は、申請の前に下記まで連絡してください。

〒790-8577 松山市文京町3番
愛媛大学教育学生支援部入試課
平日9時～17時：TEL 089-927-9172

8. 出願手続

(1) 出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の必要書類を郵送してください。

※平成30年度入試より、出願方法がインターネット出願のみとなっています。

(2) 出願受付期間

| | |
|---------------|--------------------------------------|
| 出願情報の登録期間 | 平成29年9月4日(月)～9月22日(金) 16時 |
| 検定料の支払期間 | 平成29年9月18日(月)～9月22日(金) 16時 |
| 郵送が必要な書類の提出期間 | 平成29年9月18日(月)～9月22日(金) 9月22日(金)の消印有効 |

【注意】

インターネット出願は、出願情報の登録及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはなりません。

インターネットで入力が完了していても、調査書等の必要書類が期間内に郵送されていない場合は出願を受理しないので、注意してください。

出願書類の受付は郵送のみとし、期間内に配達されたもの及び9月23日(土)以降に配達されたもののうち、9月22日(金)以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。

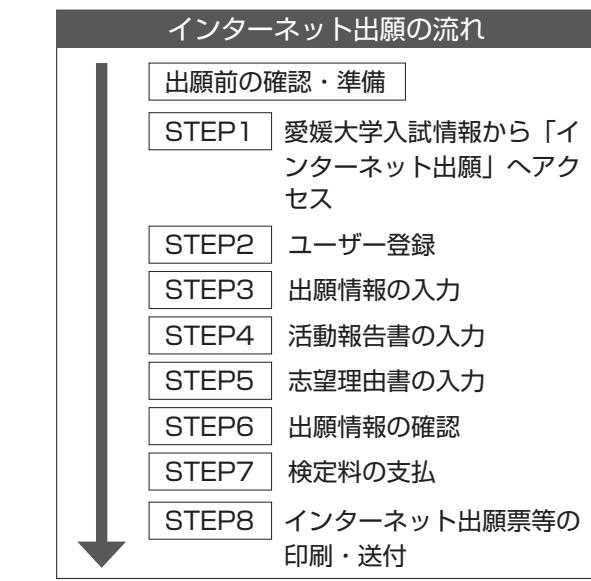
直接持参しても受理しないので注意してください。

(3) 郵送が必要な出願書類の送付先

| 送付先 | 所在地 | T E L |
|----------------|-----------------------|--------------|
| 愛媛大学教育学生支援部入試課 | 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番 | 089-927-9172 |

(4) 出願手順、支払方法、出願書類

1) 出願手順



出願前の確認・準備

①パソコンの確認

パソコンからインターネットを通じて出願情報の登録を行います。

スマートフォン、タブレット端末、携帯電話では利用できない可能性があります。次の推奨環境を満たすパソコンを用意してください。

また、自宅にパソコンがない場合も、学校や知人等、次の推奨環境を満たすパソコンを利用できるよう確認してください。

【推奨環境】

▼ブラウザのバージョン

[Windows] Internet Explorer 11以上、
Google Chrome最新バージョン、
Mozilla Firefox最新バージョン

[Mac] Safari最新バージョン、
Google Chrome最新バージョン、
Mozilla Firefox最新バージョン

▼ブラウザの設定

JavaScriptを有効にする。
Cookieを有効にする。

▼その他必要なソフトウェア条件

インターネット出願票等をPDFフォーマットで確認する場合は、
Adobe Reader 11.0以上を推奨します。

〈注意〉スマートフォン、タブレット端末、携帯電話は推奨環境ではありません。PDFファイルの印刷を行うために相応の知識が必要となります。

②印刷できる環境の確認

インターネット出願票等のPDFファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。自宅にプリンターがない場合は、学校、コンビニエンスストア等の印刷できる環境を確認してください。

③メールアドレスの準備

登録するメールアドレスは、ログイン時のIDと

して利用するだけでなく、出願に関する重要なお知らせが配信されるため、「@applyjapan.com」からのメールを受け取れるように設定してください。フリーメールアドレスでも差し支えありません。

④検定料支払方法の確認

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy (Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング)を利用できます。

7ページの「2) 支払方法」を確認の上、支払方法を決定してください。

⑤写真・必要書類の準備

インターネット出願では顔写真のデータ (JPEG形式、10MBまで) をアップロードします。上半身、無帽、正面向きで3か月以内に撮影したものをあらかじめ準備しておいてください。カラー・白黒は問いません。また、出願サイトに写真データをアップロードした後で、写真を回転し、上半身を縦4:横3のサイズに切り出すこともできます。

なお、インターネット出願では、紙にプリントされた写真は使用できません。

また、調査書等の必要書類も準備をしておいてください。必要書類の詳細については、8ページの「3) 郵送が必要な出願書類」で確認してください。

⑥封筒の準備

必要書類を郵送するため、市販の封筒（角形2号、24cm×33.2cm）が必要です。

STEP1 愛媛大学入試情報から「インターネット出願」へアクセス

愛媛大学入試情報>インターネット出願
https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/net_app/



※画像は全て見本であり、変更となる場合があります。

四国国立5大学インターネット出願（ログイン画面）



STEP2 ユーザー登録

「新規登録」からユーザーID(メールアドレス)を登録すると、パスワード設定用のURLを記載したメールが配信されます。パスワードを設定するとユーザー登録が完了します。あらかじめ「@applyjapan.com」からのメールを受け取れるよう設定してください。

STEP3 出願情報の入力

「STEP2 ユーザー登録」で設定したユーザーID・パスワードでログインし、画面に沿って出願先、科目選択、個人情報（写真データを含む。）等を入力してください。

ログイン後トップ画面：出願先を選択

個人情報入力画面

写真アップロード画面

STEP4 活動報告書の入力

9ページの説明をよく読んで作成してください。

活動報告書入力画面

STEP5 志望理由書の入力

10ページの説明をよく読んで作成してください。

STEP6 出願情報の確認

出願情報の最終確認です。

確認画面で登録内容に間違いがないか確認してください。これ以降は修正できません。

STEP7 検定料の支払

(平成29年9月18日(月)～9月22日(金)16時)

支払方法を選択し、支払手続に進んでください。(詳細は7ページ「2) 支払方法」を参照。)

【注意】

コンビニエンスストア及びPay-easyが利用可能な金融機関ATMでの支払は、支払方法確定後に取扱い店舗で支払手続を行う必要があります。支払手続の際に受付番号等を使用するため、表示される受付番号等の支払に必要な情報をメモしてください。

(例) コンビニエンスストアを選択した場合の画面

支払手続が完了しないと、「STEP8 インターネット出願票等の印刷・送付」には進めません。

STEP8 インターネット出願票等の印刷・送付

検定料の支払手続が完了すると、出願サイトから、インターネット出願票・宛名票が印刷できるようになります。

インターネット出願票・宛名票の確認

A4サイズで印刷します。カラー・白黒は問いません。

出願書類の確認

必要な出願書類を確認してください。出願書類に不備があるものは受け付けません。出願書類については、8ページ「3) 郵送が必要な出願書類」を確認してください。

郵送の準備

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に「宛名票」を貼り、「宛名票」の出願書類等確認欄にチェックを入れて、「インターネット出願票」とその他の出願書類を封入してください。郵送中に「宛名票」が破損した時のために、封筒裏面に志願者の住所・氏名を記入してください。

▼角2封筒に宛名票（A4）を貼りつけてください。



「宛名票」の印刷ができない場合は、下のよう
に封筒に直接記入してください。

【宛名票が印刷できない場合の記入見本】

| | |
|--|---------------------------------|
| 切手 | 〒790-8577 |
| 速達・簡易書留 | 松山市文京町3 愛媛大学 教育学生支援部入試課 行 |
| 出願書類在中 | スーパーサイエンス特別コース 志望コース：○○コース |
| 志願者 〒***-*-*-* 住所 ○○県○○市○○*-* 氏名 □□ □□ | |

郵送

「速達・簡易書留郵便」で送付してください。

【注意】

インターネット出願は、出願情報の登録及び検定料の支払手続を行っただけでは出願手続完了にはなりません。

インターネットで入力が完了していても、調査書等の出願書類が期間内に郵送されていない場合は、出願を受理しないので、注意してください。

2) 支払方法

検定料：17,000円

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy (Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング) の3種類の支払方法があります（支払方法／取扱い金融機関は、右にあるものに限ります）。

それぞれの手続等の注意事項を確認の上、支払方法を決定してください。

なお、支払済の検定料は10ページにある(7)の返還請求できる場合を除き、返還しません。

クレジットカード

【支払期限】

平成29年9月22日(金)16時まで

- Visa
- MasterCard



これ以外のカードは利用できません。
志願者本人の名義でなくても可
支払方法は一括払のみ

コンビニエンスストア

【支払期限】

平成29年9月22日(金)16時までに、「STEP7 検定料の支払」で支払方法を確定し、以下のコンビニエンスストアで支払手続をしてください。

- ローソン
- ミニストップ



「Loppi」で手続後、レジで現金支払

- ファミリーマート
- 「Famiポート」で手続後、
レジで現金支払



- サークルKサンクス
- 「Kステーション」で手続後、
レジで現金支払



- デイリーヤマザキ
- ヤマザキデイリーストア

レジで「オンライン決済」と店員に
伝えて手続後、現金支払



- セイコーマート
- 「クラブステーション」で手続後、
レジで現金支払



Pay-easy (ペイジー)

【支払期限】

平成29年9月22日(金)16時までに、「STEP7 検定料の支払」で支払方法を確定し、以下の金融機関ATM又はインターネットバンキングで支払手続をしてください。

- 金融機関ATM

対象金融機関*（ゆうちょ銀行等）の
Pay-easyロゴが付いているATMで
支払うことができます。



コンビニ窓口・コンビニATMは使えません。
ATMで「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、
手続を行ってください。

- インターネットバンキング

インターネットバンキングは事前に対象金融機関*への
登録が必要です。インターネットバンキングにログイン後、「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、
手続を行ってください。

志願者本人の名義でなくても可

* 対象金融機関

<https://www.veritrans.co.jp/payment/bank/list.html>

インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せ
四国国立5大学インターネット出願専用コールセンター

受付期間：平成29年9月18日(月)～9月22日(金)

受付時間：午前10時から午後6時まで

電話番号：082-545-4855

3) 郵送が必要な出願書類

下記の書類等を一括して送付してください。

使用する封筒等については、6ページ「STEP 8 インターネット出願票等の印刷・送付」を参照してください。

| 書類等 | 摘要 |
|------------|---|
| インターネット出願票 | 出願サイトからダウンロードし、A4サイズで印刷したもの 出願サイトからは、検定料支払手続完了後、ダウンロードできるようになります。 印刷できない場合は、A4の白紙に志願者の氏名及び志望コースを記入したものをインターネット出願票の替わりとしてください。 |
| 調査書 | 所定の様式により出身校長が作成し、厳封したもの 「指導上参考になる諸事項」の「(5) その他」の欄には、出身（在籍）学校又はその学科の特性を生かした学習の成果があれば記入してください。 |
| 参考資料（任意） | 活動報告書に添える参考資料 詳しくは9ページの説明を参照してください。 |

※「活動報告書」及び「志望理由書」は印刷して郵送する必要はありません。

※「活動報告書」は、分量が多くて入力できない場合に限り、郵送してください。（9ページ参照）

※出願書類等が外国語で作成されている場合は、日本語訳も添付してください。

※提出できない出願書類等がある場合は、8月21日(月)までに教育学生支援部入試課に相談してください。

(5) 活動報告書

「活動報告書」は、第1次選抜（書類選考）で利用します。また、第2次選抜の面接では、「活動報告書」に関する質問を行うことがあります、面接の評価にも反映されます。入力した分量だけで評価することはありません。

以下の説明をよく読んで作成してください。

- ① 中学校卒業後に意欲的に取り組んだ活動について入力してください。例えば次のような活動が該当します。学校外で行った活動でも構いません。

スポーツや文化的な活動、強い興味のある教科に関する学習、検定試験や資格取得に関する学習、課題研究、生徒会活動、ボランティア活動、留学、就業経験、家事・家業、習い事や趣味に関する活動など

集団での活動ならあなたの役割や貢献についても入力してください。

- ② オンラインで入力してください。印刷して郵送する必要はありません。1,000字まで入力できます。意欲的に取り組んだ活動が複数あり、入力欄が不足する場合は、この入力欄には「別の用紙に記入」とだけ入力し、志望コース・志願者氏名・フリガナを記載したA4判の任意の用紙（レポート用紙、原稿用紙のほか、罫線やマス目のないコピー用紙等も可。ワープロ作成でも可。）で作成し、他の書類と一緒に郵送してください。

- ③ 次の要領で参考資料を添付することができます。

ア 参考資料は、郵送が必要です。

イ 参考資料には、例えば、次のような資料が該当します。

賞状、新聞等の記事、検定合格証書、資格取得証明書のコピー、研究レポート、報告書、写真など

ウ 参考資料の添付は必須ではありませんが、活動の経過や成果をアピールできるものがあれば添付してください。

エ 参考資料は原則として、紙とします。原本又はコピーいずれでも構いませんが、返還は行いません。

オ コピーの場合はA4判又はA3判の紙とします。サイズが異なるものは拡大したり縮小したりしてコピーを取ってください。写真など小型のものは、A4判の紙に貼り付けるか、A4判の用紙にコピーしてください。

カ 参考資料を添付する場合は、何を添付するかを入力してください。（例：平成28年7月5日〇△新聞の記事、英検2級合格証書の写し）

キ 参考資料について、本学から問合せや指示をすることがあります。

(6) 志望理由書

「志望理由書」は第1次選抜（書類選考）で利用します。また、第2次選抜の面接では、「志望理由書」に関連する質問を行うことがあります。面接の評価にも反映されます。下の説明をよく読んで作成してください。

- ① 志願者本人が、本学、本コース及び研究センターに関して、将来行ってみたい研究や就きたい職業及び本コースを志望する理由を入力してください。
- ② オンラインで入力してください。1,000字まで入力できます。印刷して郵送する必要はありません。

(7) 検定料の返還

次に該当した場合は納入済みの検定料を返還します。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合
- ④ 第1次選抜に不合格となった場合

返還請求の方法

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。「検定料返還請求書」を送付しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

上記③の場合は、出願書類等返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、下記の連絡先に郵送してください。

また、上記④の場合は、13,000円を返還します。返還手続については、第1次選抜結果通知の際にお知らせします。

| | |
|-----|--|
| 連絡先 | 〒790-8577 松山市道後樋又10番13号 愛媛大学財務部財務企画課出納チーム TEL 089-927-9074, 9077 Eメール suitou@stu.ehime-u.ac.jp |
|-----|--|

(8) 注意事項

- ① 出願書類（インターネット出願の入力情報も含む。以下同じ。）受理後は、いかなる理由があっても、出願書類の記載内容の変更は認めません。また、出願書類は返還しません。
- ② 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ③ 出願後に、住所等の変更があった場合は、速やかに教育学生支援部入試課まで連絡してください。

9. 入学者選抜方法

アドミッション・オフィス方式（総合評価方式）により、志願者の意欲・能力・適性・関心等を多面的、総合的に評価します。

なお、入学者の選抜は、第1次選抜、第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

出願書類（活動報告書、志望理由書、調査書）の書類選考により選抜を行います。

各コースとも、募集人員の2倍程度までを合格者とします。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、講義を受けてのレポート、実験又は論述及び面接を課し、その結果により選抜を行います。面接では、出願書類に関連した質問を行うことがあります。

10. 第2次選抜の日時、内容及び場所

(1) 日時及び内容

| コース名 | 月 日 | 時 間 | 科目等(配点) | 内 容 |
|-------------|-----------|--------------------------------|-----------------|--|
| 環境科学 コース | 10月14日(土) | 9：00～12：00 | レポート (100) | 自然科学又は人文科学に関する講義を受け、その内容をまとめます。総合的な理解力、思考力、論理性、作文能力などが評価されます。 |
| | | 13：00～17：00 | 実験又は論述 (100) | 実験又は論述からどちらかを選択します。志願者はどちらを選択するかを出願時に届け出ます。 【実験】簡単な科学実験を行い、操作方法、結果、考察をレポートにまとめます。 【論述】提示された課題に対して、推論、考え方を論述します。 科学的思考力・理解力・発想力などについて評価されます。 |
| | 10月15日(日) | 9：00～17：00 (各自、終了後、帰宅できます。) | 面 接 (100) | 実験の結果と考察、あるいは論述した内容、環境科学に対する興味、関心及び将来研究したいことなどに関する質問に答えます。 |

| コース名 | 月 日 | 時 間 | 科目等(配点) | 内 容 |
|---------------|-----------|--------------------------------|---------------|--|
| 地球惑星科学 コース | 10月14日(土) | 9：00～12：00 | レポート (100) | 自然科学又は人文科学に関する講義を受け、その内容をまとめます。総合的な理解力、思考力、論理性、作文能力などが評価されます。 |
| | | 13：00～17：00 | 実 驗 (100) | 地球惑星科学を研究する上で基礎となる物理及び化学などに関連した簡単な実験を行い、操作方法、結果、考察をレポートにまとめます。 |
| | 10月15日(日) | 9：00～17：00 (各自、終了後、帰宅できます。) | 面 接 (100) | 実験の結果と考察、地球惑星科学に対する興味、関心及び将来研究したいことなどに関する質問に答えます。 |
| 生命科学工学 コース | 10月14日(土) | 9：00～12：00 | レポート (100) | 自然科学又は人文科学に関する講義を受け、その内容をまとめます。総合的な理解力、思考力、論理性、作文能力などが評価されます。 |
| | | 13：00～17：00 | 実 驗 (100) | 簡単な科学実験を行い、操作方法、結果、考察をレポートにまとめます。 |
| | 10月15日(日) | 9：00～17：00 (各自、終了後、帰宅できます。) | 面 接 (100) | 実験の結果と考察、生命科学に対する興味、関心及び将来研究したいことなどに関する質問に答えます。 |

(2) 場 所

| 志望コース | 試 験 場 | 所 在 地 |
|-----------|----------------------|------------|
| 環境科学コース | | |
| 地球惑星科学コース | 理学部本館、理学部講義棟及び総合研究棟1 | 松山市文京町2番5号 |
| 生命科学工学コース | | |

* 試験場の位置については18ページの「19. 試験場案内」で確認してください。

11. 合 格 者 発 表

(1) 第1次選抜合格者発表

平成29年10月4日(水)に、第1次選抜合格者には、選抜結果通知書、愛媛大学受験票、連絡事項を送付します。不合格者には、選抜結果通知書、検定料返還についての書類を送付します。

(2) 第2次選抜合格者発表(最終合格者発表)

平成29年11月1日(水)

〈第2次選抜合格者発表の方法〉

- ① 受験者に合否結果の通知を送付するとともに、合格者については、入学手続書類を送付します。
 - ② 愛媛大学ホームページに合格者受験番号を掲載します。(10時30分頃)
ただし、ホームページ上の発表は、参考として閲覧の上、必ず上記①の合格者発表により確認してください。(https://www.ehime-u.ac.jp/)
- (注) 電話等による合否結果の照会には一切応じません。

12. 入学手続及び初年度の諸経費

(1) 入学手続

- ① 入学手続期間 平成29年11月8日(水)～11月10日(金) 必着
- ② 入学手続書類等

| 書類等 | 摘要 | 備考 |
|----------------------|--|----------------------|
| 宣誓書 | 本学所定の用紙に必要事項を記入したもの | 合格通知書とともに送付します。 |
| 保証書 | 同上 | |
| 学生記録 | 同上 | |
| 学生証写真票 | 同上 | |
| 保証人・保護者への成績開示に関する同意書 | 同上 | |
| 平成30年度愛媛大学受験票 | 本学発行のもの | 入学手続完了後に返還します。 |
| 入学資格証明書 | 卒業証明書又はこれに代わる証明書 | 在学中の者は、卒業後に提出してください。 |
| 住民票の写し | 市区町村長が発行したもの (日本国籍を有しない者のみ提出してください。) | |
| 写真 (白黒又はカラー) | 縦4cm×横3cmのもの2枚(上半身、無帽、正面向きで3か月以内に撮影したもの) 1枚は、学生記録の写真欄に貼ってください。 1枚は、学生証写真票に貼ってください。 | |

(3) 入学手続の方法

本学から送付した入学手続書類に所要事項を記入の上、前記②の入学手続書類等を一括して、本募集要項4ページ記載の郵送が必要な出願書類の送付先まで、「速達・簡易書留郵便」で送付してください。

なお、やむを得ず持参する場合は、あらかじめ愛媛大学教育学生支援部入試課（平日9時～17時：TEL 089-927-9172）まで連絡の上、入学手続期間内に提出してください。

入学手続期間内に入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

(2) 初年度の諸経費

※入学料及び授業料の額は、平成29年度納付額であり、平成30年度は改定になる場合があります。

① 入学料 282,000円

入学手続期間内に「振込依頼票」を使用して、最寄りの金融機関の窓口（郵便局及びゆうちょ銀行を除く。）で振り込んでください。

② 授業料 年額535,800円（前期分：267,900円 後期分：267,900円）

納入期日等については、合格通知の際にお知らせします。

在学中に授業料の改定が行われた場合は、新授業料を適用します。

③ その他の経費

入学時に、その他の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料及び校友会費等の納入が必要となります。（納入額は44,660円の予定ですが、変更される場合もあります。）

(3) 入学手続等の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

13. 障がい等を有する入学志願者の出願

障がい等を有する者で、受験上又は修学上配慮を必要とする者は、随時相談に応じますので、教育学生支援部入試課までご相談ください。ただし、重度の障がいを有する場合は、できるだけ早い時期にご連絡をお願いします。（必要な場合は、本学において、当該志願者又は保護者若しくはその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談等を行うことがあります。）

また、相談は志願者本人、保護者及び担任教諭等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

注）相談は障がい等を有する志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法や在り方を模索するためのもので、障がい等を有する方の受験や修学を制限するものではありません。

（1）受験上等配慮申請書の提出方法及び提出期限

相談の結果、配慮が必要と判断された場合は、以下の書類を出願書類とあわせて提出してください。

なお、出願の期限までに提出できなかった場合は、早急に教育学生支援部入試課までご連絡ください。

- ・受験上等配慮申請書 (<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/outline/download/>) よりダウンロード
- ・身体障害者手帳の写し、または医師の診断書（写しでも可）等で、障がい等の状況が確認できるもの

※診断書が発行されない場合はその旨を申し出てください。

- ・大学入試センターからの通知書の写し（大学入試センター試験の受験上の配慮の決定を受けた者）

（2）受験上等配慮内容の決定

提出された書類により、受験上又は修学上の配慮内容を決定し、受験上等配慮申請者に通知します。

（3）相談及び提出先

愛媛大学教育学生支援部入試課
〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
Tel/Fax 089-927-9172/089-927-9180
E-mail nyushika@stu.ehime-u.ac.jp

14. 入学準備

合格し、入学手続を行った者に対しては、入学までの約5か月間を有意義に過ごしてもらうため、指定図書を読んでレポートを提出してもらうなど、入学までに取り組むべき課題を課し、入学後の学習のための準備をしてもらいます。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

15. 留意事項

- (1) スーパーサイエンス特別コースのアドミッション・オフィス入試による選抜では、各コースで学ぶために必要・不可欠な資質を評価・審査します。このため、合格者が募集人員に満たない場合があります。
- (2) AO入試の合格者は、必ず入学することを出願要件としていますが、真にやむを得ない特別な事情が生じ入学を辞退する場合は、具体的な理由を付した「入学辞退願」（様式任意）を平成30年2月14日(水)までに提出してください。

この入学辞退願が提出され、本学が許可した場合を除いて、本学又は他の国立大学の一般入試を受験しても入学許可は得られません。

- (3) 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、AO入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

16. 入学試験個人成績の開示

本学では、スーパーサイエンス特別コース入学試験の個人成績及び調査書（「指導上参考となる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」欄は除く。）を受験者本人に限って、次のとおり開示します。希望者は期間内に申し込んでください。なお、第1次選抜の成績は開示しません。また、第2次選抜において、1科目でも受験しなかった場合も、開示しません。

- (1) 請求者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）
- (2) 請求期間：平成30年5月1日(火)～平成30年5月31日(木)

郵送による請求のみとし、この期間内の消印があるものに限り受け付けます。

- (3) 請求方法：書面（記入例参照）により、平成30年度愛媛大学受験票と、402円分の切手を貼付し自己のあて先を明記した返信用封筒（長形3号：12cm×23.5cm）を同封して、教育学生支援部入試課へ請求してください。
- (4) 開示方法：教育学生支援部入試課に到着後、2週間程度で受験者本人あてに、郵送された受験票とともに、簡易書留郵便で送付します。

（請求書面記入例）

| | |
|--|--|
| 平成30年　月　日 | |
| 愛媛大学スーパーサイエンス特別コース長 殿 | |
| 請求者 氏名 _____ 印 | |
| 愛媛大学受験番号 _____ | |
| 連絡先 電話 - - - | |
| 入学試験個人成績・調査書 開示請求書 | |
| 平成30年度のスーパーサイエンス特別コース入学試験について、下記のとおり開示請求します。 | |
| 記 | |
| (1.試験成績 2.調査書) | |
| 開示請求するものを明記してください。 | |

17. 個人情報の取扱い

本学では、出願受付けを通じて取得した氏名、住所等の個人情報は、本学における出願の事務処理、出願書類等に不備があった場合の連絡、試験の実施、合格者発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお、出願書類等に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくために、本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを、保護者等又は所属学校に通知する場合があります。

また、本選抜に係る個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

18. 過去の入試結果

平成29年度入試結果

| 学部等 | コース等 | 募集人員 | 志願者 | | | | 受験者 | | | | 合格者 | | | | 入学者 | | |
|----------------------------------|-----------|---------|-----|----|---|----|-----|----|---|----|-----|---|----|-----|-----|---|----|
| | | | 男 | 女 | 計 | 倍率 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 倍率 | 男 | 女 | 計 | |
| スーパー サイエンス 特別コース (AO I) | 環境科学コース | (第1次選抜) | 6 | 8 | 4 | 12 | 2.0 | 8 | 4 | 12 | 5 | 4 | 9 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 5 | 4 | 9 | 2 | 3 | 5 | 2.4 | 2 | 3 | 5 |
| | 地球惑星科学コース | (第1次選抜) | 5 | 6 | 0 | 6 | 1.2 | 6 | 0 | 6 | 6 | 0 | 6 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 6 | 0 | 6 | 4 | 0 | 4 | 1.5 | 4 | 0 | 4 |
| | 生命科学工学コース | (第1次選抜) | 6 | 5 | 3 | 8 | 1.3 | 5 | 3 | 8 | 5 | 3 | 8 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 5 | 3 | 8 | 4 | 0 | 4 | 2.0 | 4 | 0 | 4 |
| 計 | | (第1次選抜) | 17 | 19 | 7 | 26 | 1.5 | 19 | 7 | 26 | 16 | 7 | 23 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 16 | 7 | 23 | 10 | 3 | 13 | 2.0 | 10 | 3 | 13 |

平成28年度入試結果

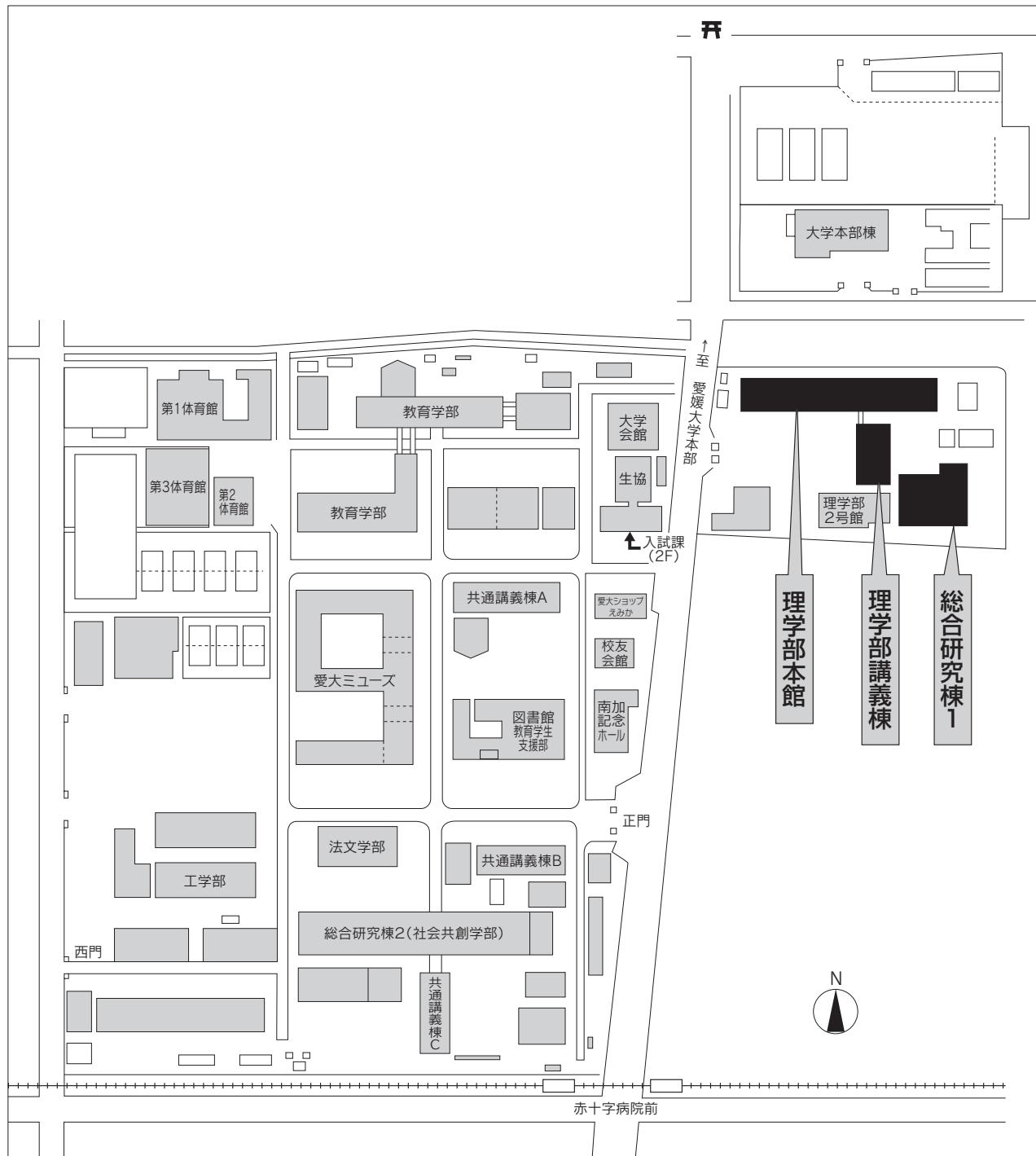
| 学部等 | コース等 | 募集人員 | 志願者 | | | | 受験者 | | | | 合格者 | | | | 入学者 | | |
|----------------------------------|-----------|---------|-----|----|---|----|-----|----|---|----|-----|---|----|-----|-----|---|----|
| | | | 男 | 女 | 計 | 倍率 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 倍率 | 男 | 女 | 計 | |
| スーパー サイエンス 特別コース (AO I) | 環境科学コース | (第1次選抜) | 6 | 8 | 1 | 9 | 1.5 | 8 | 1 | 9 | 5 | 1 | 6 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 5 | 1 | 6 | 5 | 1 | 6 | 1.5 | 5 | 1 | 6 |
| | 地球惑星科学コース | (第1次選抜) | 5 | 1 | 1 | 2 | 0.4 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 2.0 | 0 | 1 | 1 |
| | 生命科学工学コース | (第1次選抜) | 6 | 4 | 4 | 8 | 1.3 | 4 | 4 | 8 | 4 | 4 | 8 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 4 | 4 | 8 | 2 | 2 | 4 | 2.0 | 2 | 2 | 4 |
| 計 | | (第1次選抜) | 17 | 13 | 6 | 19 | 1.1 | 13 | 6 | 19 | 10 | 6 | 16 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 10 | 6 | 16 | 7 | 4 | 11 | 1.7 | 7 | 4 | 11 |

平成27年度入試結果

| 学部等 | コース等 | 募集人員 | 志願者 | | | | 受験者 | | | | 合格者 | | | | 入学者 | | |
|----------------------------------|-----------|---------|-----|----|---|----|-----|----|---|----|-----|---|----|-----|-----|----|-----|
| | | | 男 | 女 | 計 | 倍率 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 倍率 | 男 | 女 | 計 | |
| スーパー サイエンス 特別コース (AO I) | 環境科学コース | (第1次選抜) | 6 | 5 | 1 | 6 | 1.0 | 5 | 1 | 6 | 5 | 1 | 6 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 5 | 1 | 6 | 3 | 1 | 4 | 1.5 | 3 | 1 | 4 |
| | 地球惑星科学コース | (第1次選抜) | 5 | 2 | 0 | 2 | 0.4 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 1.0 | 2 | 0 | 2 |
| | 生命科学工学コース | (第1次選抜) | 6 | 7 | 7 | 14 | 2.3 | 7 | 7 | 14 | 5 | 6 | 11 | / | / | / | / |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 5 | 6 | 11 | 3 | 4 | 7 | 2.0 | 3 | 4 | 7 |
| 計 | | (第1次選抜) | 17 | 14 | 8 | 22 | 1.3 | 14 | 8 | 22 | 12 | 7 | 19 | 8 | 5 | 13 | 1.7 |
| | | (第2次選抜) | | | | | | 12 | 7 | 19 | 8 | 5 | 13 | 1.7 | 8 | 5 | 13 |

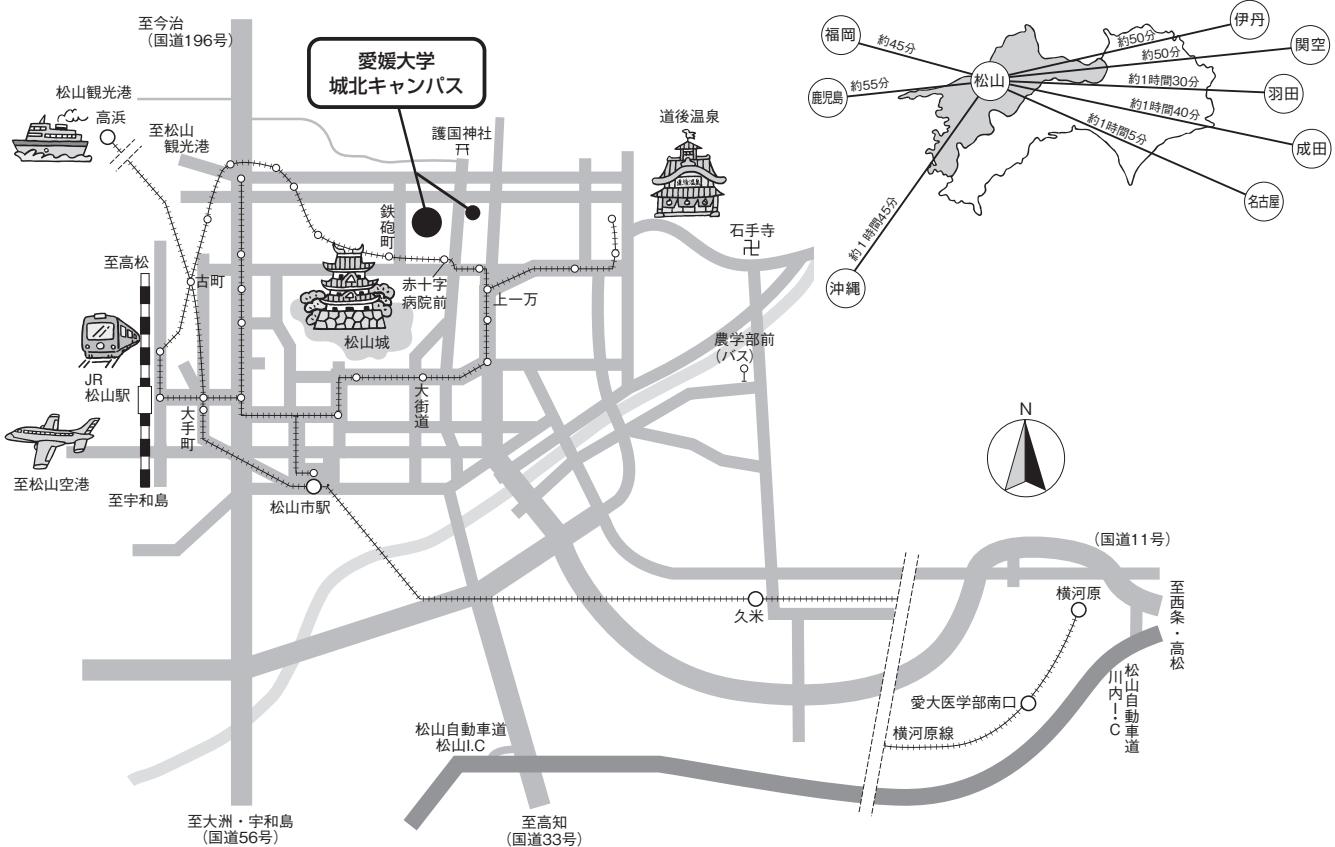
19. 試験場案内

<城北キャンパス>



交通機関等のご案内

Air Line (平成29年4月現在)



交通機関案内

◇城北キャンパスへのアクセス

- JR松山駅から 伊予鉄道市内電車 ①番環状線 JR松山駅前から古町回り 乗車約18分
赤十字病院前下車 北へ徒歩3分
- 伊予鉄道松山市駅から 伊予鉄道市内電車 ②番環状線 松山市駅から大街道回り 乗車約16分
赤十字病院前下車 北へ徒歩3分
- ①番環状線 松山市駅からJR松山駅前回り 乗車約28分
赤十字病院前下車 北へ徒歩3分

松山観光港、松山空港を利用の方は、JR松山駅前又は松山市駅で乗り換えてください。

●松山観光港からJR松山駅

伊予鉄バス 松山観光港リムジンバス 松山観光港から道後温泉駅前行き 乗車約20分 JR松山駅前下車

●松山観光港から松山市駅

伊予鉄バス 松山観光港リムジンバス 松山観光港から道後温泉駅前行き 乗車約26分 松山市駅下車

●松山空港からJR松山駅

伊予鉄バス 空港リムジンバス 松山空港からJR松山駅前 乗車約20分 JR松山駅前下車

●松山空港から松山市駅

伊予鉄バス 空港リムジンバス 松山空港から松山市駅 乗車約25分 松山市駅下車

(注)電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。

各交通機関ホームページ

●JR四国 <http://www.jr-shikoku.co.jp/>

●伊予鉄道 <http://www.iyotetsu.co.jp/>

●松山観光港 <http://www.kankoko.com/>

●松山空港 <http://www.matsuyama-airport.co.jp/>

愛媛大学教育学生支援部入試課 ☎790-8577 松山市文京町3番
TEL 089-927-9172

